内閣情報部三。九　情報號外

大美晩報電臺北京語放送

（支那派遣軍報道部報告）

一、◎汪精衛政權の前途暗澹（二月二十八日）

（香港二十八日發）汪精衛は三月六日南京に於て新中央會議を擧行する事に決定せるも、事實僞政權の成立は果して三月十五日或は四月一日に成立し得るやは疑問なり。確聞する所に依れば南北の兩傀儡は表面上汪精衛に對し合作を表明せるも事實上汪に對する嫉妬は蔽ひ難きなり。其一例として南京維新政府は表面上現在の組織を解散する事に同意せるも陰に於て秘かに新組織を策動せる事實を見て新中央政權の前途は暗澹なるものにして結局徒らに日本側の悩みを増すのみ。尚今回喜多中將の歸國は即ち汪・王間の妥協に奔走する爲なりと。

二、◎喜多中將東京に於て政府と協議

（東京二十七日發アバス）興亞院北支聯絡部長喜多中將は昨日北京より歸京政府と次の如き事項を協議せり。

1。以前設立せる日支經濟委員會は中國の經濟を發展させる組織にして之を保留す。

2、北支日華公司・航空公司・輸送公司を合併せしむ。

3、中日教育聯席委員會は中國の親日を促進するを以て保留す。
4、日本專門家の組織せる設計團は曾つて北京臨時政府の爲幾多の建築工事を完成せし爲之を保留す。

一、◎汪の僞政權の顔觸れ決定（二月二十九日）
（上海發）汪氏の組織せる僞中央政府は陶希聖・高宗武兩氏による汪日密約の暴露により汪の直系派の大半は逃亡せし爲同僞政府の成立期日は延期を餘儀無くせられたり。尚確聞するに汪は各方面の意見を容れ五院十四部を設置する事に決定せりと。即ち行政院長汪精衛、立法院長梁鴻志、司法院長陳公博、考試院長王楫唐、監察院長温宗堯、軍事參議部長劉郁芬、內政部長陳羣、軍政部長任援道財政部長周佛海、司法行政部長陸鼎撥、教育部長趙厚生、工商部長趙樹維。交通部長諸青來、宣傳部長林伯生、鐵道部長梅思平、僑務部長陳春圃、衞生部長曾靜、農鑛部長汪暮雲、外交部長汪精衞兼任、行政院秘書長褚民誼等の顔觸れ決定せるも、褚民誼は遠からず僞上海市長に任命せらるる筈。

一、◎周佛海日本より歸滬（二月二十九日）
周佛海は本日日本より上海へ歸來せるも赴日の目的は日本より借款五千萬圓を得ると共に日本に對し汪と梁鴻志。王克敏間との關係調停方要請せりと仄聞す。

内閣情報部三。九　　情報號外ノ二

ー陶希聖新中央政府樹立の延由暴露ー　　（朝鮮總督府遞信局聽取）

一、重慶ロイテル新聞電報放送（六日）
國際情勢の不安定並に汪精衞側に役に立つ軍隊がないことが、支那新政權の樹立をずるずる引延ばしてゐるのであること本年二月汪と日本側の協定案を發表して離反した汪の元仲間陶希聖が本日當地で發表された特別論說で聲明してゐる。即ち「歐洲戰爭が勃發したとき日本は英佛が極東より完全に撤退し、合衆國も歐洲の戰爭に卷込まれて日本は極東で自由手腕を揮ふことが出來るやうになるだらうと考へ之を喜んだが、イギリスは極東より退却せず、合衆國も支那に於ける發展に一層の注意を拂つてゐる。この爲日本には困憊感が漲り、公衆は日本をして歐洲戰爭に乘じその商工業、貿易擴張を可能ならしめるため支那に於ける戰爭を終結せしめることを政府に勸告してゐる。支那に於ける新政權の樹立は日米關係を更に緊張せしめるであらう。若し汪精衞が日本の支那事變處理を助けるに充分なる軍隊を有してゐたなら、日本は新政權の樹立を躊躇しなかつたであらう。新政權は日本が未だ形になつてゐない外交政策を決定するまで無期限に延期されるであらう」と。

二、重慶U・P・新聞電報放送（六日）